

令和5年度 第3回 普代村地球温暖化対策推進委員会

令和6年1月15日(月) 13:30~14:15

普代村役場3階大会議室

【出席委員】

新屋 喜久男 (委員長)	普代村行政連絡員協議会長 普代村公衆衛生班連合会長
畠山 智美	公募村民
道上 哲也	事業者 (普代村漁業協同組合)
金子 太一	事業者 (普代商工会青年部)
高橋 和彦 (代理:馬渡次長)	事業者 (新岩手農業協同組合)
澤口 敬志	事業者 (久慈地方森林組合)
高橋 秀 (副委員長)	事業者 (株式会社岩手銀行)
古沼 和也	事業者 (普代村建設業会)
山本 博史	学識経験者 (学校法人追手門学院)
小原 伸仁	エネルギー供給事業者 (東北電力株式会社)
山本 章博	関係行政機関 (岩手県北広域振興局)

【欠席委員】

金子 祐希子	公募村民
山本 章博	関係行政機関 (岩手県北広域振興局)

【アドバイザー】

浅野 隆	普代村地域づくりアドバイザー
------	----------------

【推進本部・事務局】

副村長	太田 (副村長) (普代村地球温暖化対策推進本部委員長)
住民福祉課	道下 (課長)、泉山 (係長)
政策推進室	佐々木 (室長)
建設技術研究所	笹岡、松田

【次第】

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 協議事項
 - (1) パブリック・コメントの実施結果について 【資料第1号】
 - (2) 第2回推進委員会でのご意見と対応方針について 【資料第2号】
 - (3) 普代村地球温暖化対策実行計画 (区域施策編) (最終案) について 【資料第3号】
 - (4) その他
- 4 事務連絡
- 5 閉会

【配布資料】

【資料第1号】パブリック・コメントの実施結果

【資料第2号】第2回推進委員会でのご意見と対応方針

【資料第3号】普代村地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（最終案）

【参考資料】普代村地球温暖化対策実行計画概要版作成方針（案）

【協議結果】

(1) パブリック・コメントの実施結果について

なし

(2) 第2回推進委員会でのご意見と対応方針について

山本委員 No.8について、村民が実際に取り組む際の動機づけとなるように、PVの発電量やBEMSなど、取組効果が数値として見える化される仕組みが必要である。また、高知県（地球温暖化防止活動推進センター）の「高知カーボンダム計画」のように自分事として捉えてみんなで取り組む仕組みがあればよい。

事務局 庁内会議でも同様の意見が出ており、村全体として取り組んでいく方針である。村内全体で取り組む必要性についても、本日実施した地球温暖化対策推進本部にて同様の意見が出されており、地球温暖化対策の担当課だけでなく産業など様々な課を横断的に巻き込んで取り組んでいく方針である。

(3) 普代村地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（最終案）について

小原委員 P31 ①公共施設への再エネの率優先的な導入 c) 公共施設への再エネ電力の調達とあるが例えば「エネルギーの地産地消」「地域新電力の立ち上げ」など、今後の取組内容についてどこまで具体的な計画および見通しがあるか。

事務局 c) の取組内容について、すぐに再エネ電力へ切り替える計画がある訳ではないが、再エネ設備の導入も含めて、使用する電力を脱炭素化することについて今後検討していく。また地域新電力の設立についても具体的な構想は現時点ではないが、今後考えていきたい。c) はもう少し具体的に記載する。

(4) その他

計画の概要版作成方針（案）について説明

【今後のスケジュール】

事務局 計画は本日の会議を踏まえて修正し、3月に公表予定である。計画策定後は、年1～2回推進委員会を開催し、計画の進捗管理を行う予定である。

以上